



2023年9月27日

各位

会社名 株式会社ライドオンエクスプレスホールディングス
代表者名 代表取締役社長 江見 朗
(コード番号:6082 東証プライム)
問合せ先 取締役副社長 渡邊 一正
(TEL. 03-5444-3625)

プライム市場上場維持基準への適合に向けた計画に基づく進捗状況（変更）
及びスタンダード市場への選択申請及び適合状況について

当社は、2023年6月23日に「(プライム市場の) 上場維持基準の適合に向けた計画書」を提出し、その内容について開示しております。しかしながら2023年4月1日施行の株式会社東京証券取引所の規則改正を踏まえ、改めて当社上場市場区分について検討した結果、本日開催の取締役会においてスタンダード市場への選択申請をすることを決議するとともに申請いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 当社のプライム市場の上場維持基準の適合状況について

当社の2023年3月31日時点におけるプライム市場の上場維持基準への適合状況は、以下のとおりとなっており、流通株式時価総額について基準に適合していません。

	株主数	流通株式数	流通株式時価総額	流通株式比率
当社の適合状況 (基準日時点)	23,422人	59,835単位	66億円	55.0%
プライム市場の 上場維持基準	800人	20,000単位	100億円	35.0%
計画期間	—	—	2026年3月期末	—

※当社の適合状況は、東証が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

2. プライム市場の上場維持基準への適合に向けた取組の実施状況及び評価

当社は、2023年6月23日に開示しております「(プライム市場の) 上場維持基準の適合に向けた計画書」に記載のとおり、中期経営計画を推進し収益をあげることで、時価総額・株価を向上させ、かつ平行して知名度の上昇やコーポレートガバナンスの一層の充実を図ることで、企業価値を向上させることを目指して取組をすすめております。

また、本日同時に開示しました「連結業績予想の修正に関するお知らせ」に記載のとおり、2024年3月期第2四半期累計期間及び通期において、連結業績予想を上方修正しております。

今後においても市場選択に関わらず、本件の取組を計画通り推進してまいります。

3. スタンダード市場の選択理由

当社は、2023年4月の東京証券取引所の規則改正に伴い、スタンダード市場への上場の再選択の機会を得たことを踏まえ、上場市場区分について改めて検討を重ねてまいりました。その結果、プライム市場において計画期間内に上場維持基準を充たしたとしても、安定的・継続的に充足する状態が保てなかった場合、将来的に上場廃止となるリスクがあることから、株主の皆様が不安を持つことなく安心して当社株式を保有・売買できる環境を確保することが重要だと判断し、スタンダード市場を選択することといたしました。

なお、スタンダード市場上場会社となる以降においても、プライム市場の上場維持基準への適合のための計画としておりました中期経営計画を推進し、企業価値の向上に取り組んでまいります。

4. スタンダード市場の上場維持基準の適合状況

当社の2023年3月31日時点におけるスタンダード市場の上場維持基準への適合状況は、以下のとおりとなっております。当社は、スタンダード市場への上場の選択申請時点で、同市場全ての上場維持基準に適合している状況にあることから、今後、上場維持基準の各項目の判定基準日時点において、同市場の上場維持基準にいずれかに適合しない状況とならない場合、「スタンダード市場の上場維持基準への適合に向けた計画」の開示の必要はありません。

	株主数	流通株式数	流通株式 時価総額	流通株式比率
当社の適合状況 (基準日時点)	23,422人	59,835単位	66億円	55.0%
スタンダード市場の 上場維持基準	400人	2,000単位	10億円	25.0%

※1 当社の適合状況は、東証が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

※2 当社で試算した月平均売買高は10単位以上あり、月平均売買高基準にも適合しております。

5. スタンダード市場への移行予定日

スタンダード市場への移行予定日は2023年10月20日となります。この日以降において、東京証券取引所における当社株式の取引はスタンダード市場に移行し、同市場で取引が継続されます。

以上